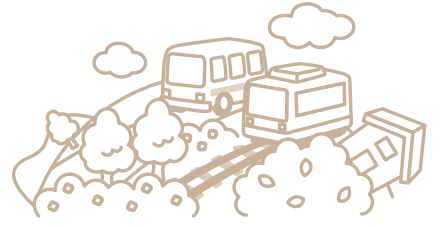




電車・バスのいいところ たくさんあるよ。



🌍 **みんなが使う電車・バスだからこそ!**

電車・バス自体も人や環境にやさしく



ハイブリッドバス



走行中に充電した電池で駆動するモーターを搭載しており、発進や坂道などを登る際にディーゼルエンジンを助けるため、通常より燃料の消費量を10～15%削減できます。温室効果ガスの二酸化炭素排出量も従来より9～17%削減できます。



新型鉄道車両(3000系)



新型鉄道車両(3000系)はブレーキをかけるときに発生する電気を電線に戻す回生(かいせい)ブレーキを採用しています。また、VVVFインバータ搭載により、電気の強さを自由に調節し、電気のムダを削減しています。回生ブレーキ・VVVFインバータにより、従来の制御方式に比べ使用電力が約30%削減できることになり、省エネ車両となっています。

バリアフリー



乗降時の段差が少なく、車椅子の方やご高齢の方もスムーズに乗降できる車両(低床式電車、ノンステップバス)を導入しています。ノンステップバスの導入率は全国でもトップレベルです。



駅や電停では、乗り継ぎ空間の段差を解消するため、スロープを設置しています。今後も引き続き、整備を進めていきます。



ホームと電車の隙間のバリアを解消するため、ホームにラクーブ(可動式スロープ)を設置し、車椅子利用の方の乗降時の円滑化を図っています。利用の際には駅員が付き添い、リモコンで操作します。

坊っちゃん列車

環境面への配慮から、かつて煙突などから排出されていた煙や蒸気については、舞台等でよく使用される無臭無公害型の演出装置や水蒸気により、模擬的に再現しています。



アイドリングストップ

渋滞・信号待ちの時に自動的にエンジンを停止し、発進時は始動させる装置が付いたバスを採用しています。排出ガスや燃料のムダを減らします。





パーク&ライド・サイクル&ライド



駅やバス停までは自転車や自家用自動車で行き、電車・バスに乗りかえ。駐車場・駐輪場の整備も進めています。

電車・バス総合情報システム



路線	種別	時刻	種別	時刻
高本線	高本線	08:55	高本線	09:05
高本線	高本線	09:10	高本線	09:20
高本線	高本線	09:25	高本線	09:35
高本線	高本線	09:40	高本線	09:50
高本線	高本線	09:55	高本線	10:05

電車やバスを待っている時、あとどれくらいで到着するか確認したい時は、駅にあるディスプレイやバス停の表示器で見ることができます。同じものを自宅のパソコンや携帯電話でも見られます。



ハイグレードバス停



屋根つきなので雨の日でも大丈夫。イスもあるので、快適にバスの待ち時間を過ごせます。もちろん、バスの情報も見ることができます。

にこ〜カード



あらかじめカードに入金しておいて、乗り降りの際、読み取り機にタッチするだけです。乗ったところや降りたところをカードが記録するので、切符を買ったり運賃を現金で用意する必要がありません。また、使い捨てでなく、繰り返し使えるので資源の節約になります。

※利用方法は裏表紙へ…

ほかにも…



交通渋滞の緩和



交通事故の減少



エコ交通 まちづくり教室

伊予鉄道では、環境という面から公共交通について考えてもらい、そして電車・バスをもっと身近に感じてもらうため、小学校での出前授業「エコ交通まちづくり教室」を実施しています。具体的には、地球温暖化のしくみとその予防のためにできること、そして環境にやさしい乗りものについて学び、さらに実際に電車・バスに乗ってみる体験学習を通して、環境問題に対する知識と、環境に配慮した交通まちづくりへの参加意識の向上を図っています。

